

表 大坂夏の陣後の美濃国内豊臣家臣領

郡名	村名	旧領主	新領主	旧領主の大坂夏の陣後の動向
不破	大石	井上定利	旗本長谷川重治 幕府	討死
	敷原	井上定利 金森政近	幕府	金森は元和3年(1617)、加賀藩に1,000石で召し出される
	新井	金森政近		
	市ノ尾	吉田重基	旗本神忠次	自害
	梅谷			
池田	八幡(一部)	堀田凶書	幕府	討死
	青柳			
	東野			
	上野			
	砂畑	伊東長次	伊東長次	本領安堵
	脛永			
	沓井(一部)			
	新宮	武田佐吉	幕府	自害
	岡			
大野	志名			
山県	北野	速見守之	幕府	自害
	側島	福富平兵衛	幕府	不明
	戸田(一部)			
	高富(一部)			
加茂	黒岩	郡宗保 伏屋飛驒 山田信濃	幕府	郡:自害 伏屋:討死 山田:不明
	大針(一部)	伏屋飛驒	幕府	
	伊辺(一部)	山田信濃	幕府	
	取組	水原吉勝	幕府	落人狩りにより死亡
	坂倉(一部)		尾張藩	

※1 柏木輝久『大坂の陣豊臣方人物事典』、「亥年濃州江渡・美江寺・呂久船橋道具割帳」(岐阜県歴史資料館所蔵)、「美濃一國郷帳」(『岐阜県史』史料編近世1所収)をもとに作成。

※2 毛利勘右衛門は、大坂夏の陣以前に没したと考えられ、その領地3,000石(加茂郡9ヶ村)は慶長18年(1613)までに幕府領となっている(可児民生「米田嶋領主と妙楽寺文書―毛利勘右衛門の正体―」(『美文会報』561号、2018年)、上記「美濃一國郷帳」)。